3-620-375-**06** (2)

SONY

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

付属の CD-ROM には、本機のセットアップの方法や Web ブラウザを介したコントロールの方法を記載したユーザーガイドが収録されています。本書と合わせてお読みください。

SNC-RZ30N

Version 2

3620375060

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたりキャビネットを破損したときは**

↓

❶ 電源コードおよび接続ケーブルを抜く。
❷ お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口に連絡する。

警告表示の意味

設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



目次

概要

基本的な設置と接続

その他

⚠警告

火災　感電

下記の注意を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがにつながることがあります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

付属の電源コードを使用する

指示

付属以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となります。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

指示

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間にはさみ込まない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口に交換をご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれ禁止

水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。
壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1 年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短かくしてください。

不安定な場所に設置しない

禁止

次のような場所に設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

⚠注意　下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや DC 電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

- 本ネットワークカメラで提供するシステムおよびサービスはセキュリティーサービスではなく、また確実な安全を保障するものではありません。
- ネットワークカメラをご使用されることにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることが可能です。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。
  ネットワークのご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。

諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。

▶ *概要*

特長

ネットワークを介した高画質モニタリング

ネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX イーサネット) を介してコンピューターから Web ブラウザを使って、見たい部分を、見たい大きさにコントロールし、カメラの高画質ライブ画像を最大毎秒 30 フレームでモニタリングできます。1 台のカメラ画像を 50 人までのユーザーが同時に見ることができます。

対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 1)
Ver.5.5 または 6.0
(対応 OS：Windows 98/ 98SE/ Me/ NT4.0/ 2000/ XP 1))

Netscape Navigator 2) Ver.6.2x
(対応 OS：Windows 98/ 98SE/ Me/ NT4.0/ 2000/ XP)

リモートコントロール可能な高速パン、チルト機構および高倍率 AF ズームレンズ搭載

高速（340 度回転 2 秒以内）広角（－170 度～＋ 170 度）のパン駆動、高速（115 度回転 1.5 秒以内）広角（－90 度～＋ 25 度）のチルト駆動、および、光学 25 倍、電子 12 倍、最大 300 倍の高倍率ズーム機能を搭載しています。

1) Microsoft、Windows、Internet Explorer および MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
2) Netscape、Netscape Navigator は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。

カメラの内部メモリーや推奨ATAメモリーカードへの画像記録

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルアルトリガーボタンと連動して、その時点またはその前後の連続静止画を、カメラ内部メモリー(約８MB)や推奨ATAメモリーカード(PCカードアダプターに入れた“メモリースティック”)へ記録することができます。また、静止画像を定期的に記録することもできます。

Eメールや、FTPサーバーを使った画像配信

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルアルトリガーボタンと連動して、その時点のカメラの静止画像をEメールに添付して送ったり、その時点またはその前後の連続静止画をFTPサーバーに送信できます。また、静止画像を定期的に送信することもできます。
さらに、コンピューターのFTPクライアントソフトウェアを使うと、カメラ内部のメモリーや、カメラのPCカードスロットに装着した推奨ATAメモリーカード（PCカードアダプターに入れた“メモリースティック”)内の静止画像を検索、受信することができます。

プリセットポジション、ツアー機能

16種類のパン、チルト、ズーム位置（プリセットポジション）を記憶することができます。また、5種類の自動パン、チルト、ズーム動作をプログラム（ツアー動作）することができます。
記憶したプリセットポジションは、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能と連動して動作させることができます。

アラーム出力機能

2系統のアラーム出力を装備しており、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルアルトリガーボタン、Day/Night機能または時刻と連動して周辺デバイスをコントロールできます。

トランスペアレンシータイプRS-232C/RS-485インターフェース装備

RS-232CまたはRS-485インターフェースを介して周辺機器と接続することにより、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールおよびデータ受信ができます。

アナログビデオ出力

VTRやTVモニターを接続して、ローカルでの映像記録やモニタリングが可能です。

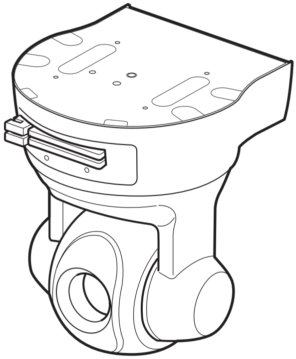
Image flip機能

本機は、初期設定では天井に取り付けた状態で画像が正視できるように設定されています。
Image flip機能を使うと、本機をデスクトップなどに置いたときに画像を上下反転させ、画像を正立させることができます。

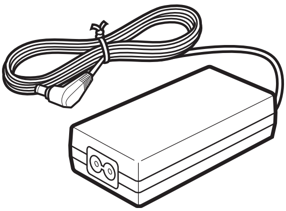
付属品

梱包を開けたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

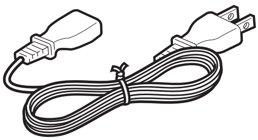
カメラ本体（1）



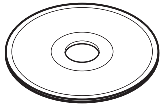
AC 電源アダプター（1）



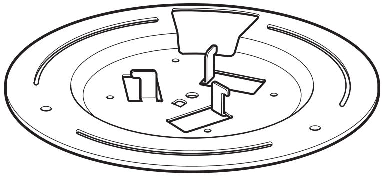
電源コード（1）



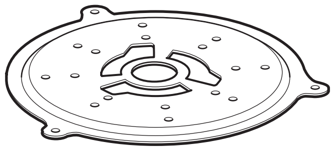
CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）（1）



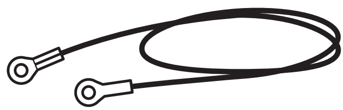
シーリングブラケット（A）（1）



シーリングブラケット（B）（1）



ワイヤーロープ（1）



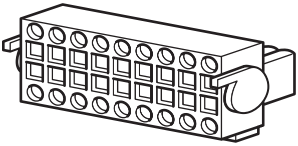
ネジ +M 3 × 6（7）



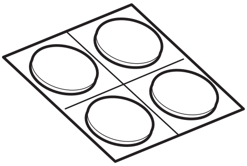
段付きビス M4（1）



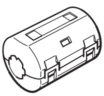
I/O 用コネクターハウジング （1）



ゴム足（4）



フェライトコア（2）



保証書（冊子）（1）

保証シート（1）

付属の説明書について

説明書の種類

本機には、以下の説明書が付属されています。

設置説明書（本書）

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROM に収録）

カメラのセットアップの方法や、Web ブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。
ユーザーガイドの開きかたは、下記の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

付属の CD-ROM には、本機のユーザーガイド（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語）が収録されています。

CD-ROM の動作環境

付属の CD-ROM を動作させるには、次の環境が必要です。

• コンピューター：MMX Pentium[1] 166MHz 以上のプロセッサー搭載のコンピューター
搭載メモリー：64MB 以上
CD-ROM ドライブ：8 倍速以上
• ディスプレイモニター：解像度 800 × 600 ドット以上

上記の条件を満たさない環境では、CD-ROM の動作が遅くなったり、まったく動作しないことがあります。

準備

付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。

• Microsoft Internet Explorer 4.0 以上、または Netscape Navigator 4.0 以上
• Adobe Acrobat[2] Reader 4.0 以上

ソフトウェアがインストールされていない場合は、下記の URL からダウンロードできます。

• Microsoft Internet Explorer：
http://www.microsoft.com/japan/ie
• Netscape Navigator：
http://home.netscape.com/ja/
• Adobe Acrobat Reader：
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html

マニュアルを読むには

CD-ROM に入っているユーザーガイドを読むには、次のようにします。

1 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

2 Manual フォルダーをダブルクリックする。

3 読みたいマニュアルを選択してクリックする。
ユーザーガイドの PDF ファイルが開きます。

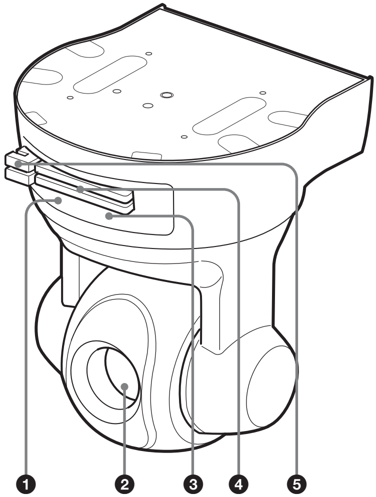
ご注意

ハードウェアの故障または CD-ROM の誤使用により、CD-ROM 内の情報が読めなくなったり消失したりした場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください（有料）。

1)MMX および Pentium は、アメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標です。
2)Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステム社）の商標です。

各部の名称と働き

前面



❶ NETWORK（ネットワーク）インジケーター（オレンジ / 緑）

ネットワークが 10BASE-T で接続されているときはオレンジ色で点滅します。
100BASE-TX で接続されているときは緑色で点滅します。
ネットワークが接続されていないときは消えています。

❷ レンズ

光学 25 倍オートフォーカスレンズを標準装備しています。

❸ POWER (パワー)インジケーター（緑）

カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。
正常の場合はこのインジケーターが点灯します。
内部でシステムエラーが発生している場合は 1 秒ごとに点滅します。
この場合は、お買い上げ店、またはお近くのソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

❹ PC カードスロット

推奨 ATA メモリーカード（PC カードアダプターに入れた“メモリースティック”）を装着できます。
出荷時はダミーカードが入っています。スロット使用時はダミーカードを取り出してください。

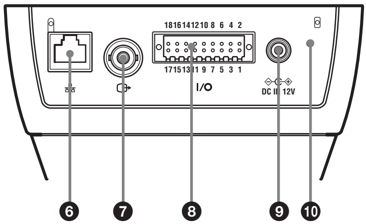
ご注意

PC カードは、NETWORK インジケーターと POWER インジケーターがある面を上にして装着してください。

❺ PC カードレバー

PC カードスロットに装着された PC カードを抜くときに使用します。

後面



❻ 品（イーサネット）ポート

イーサネットケーブル（UTP、カテゴリー5）を使用し、ネットワーク（10BASE-T/100BASE-TX）のハブまたはコンピューターと接続します。

❼ ⊖→（映像出力）端子（BNC 型）

本機からの映像をコンポジット信号として出力します。
コンポジットビデオ入力端子を持つビデオモニター、VTR などと接続します。

❽ I/O（入出力）ポート

RS-485 または RS-232C ポート、3 系統のセンサー入力、2 系統のアラーム出力を備えています。
RS-485 または RS-232C ポートは、RS-485 または RS-232C インターフェースを介して周辺機器と接続し、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールやデータ受信をするときに使用します。
センサー入力は、E メールなどのアプリケーションに連動させる場合に使用します。
アラーム出力は、外部アラーム入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、Day/Night 機能または時刻と連動して周辺機器をコントロールするときに使用します。

◆各機能や設定について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

◆ピン配列と配線については、をご覧ください。

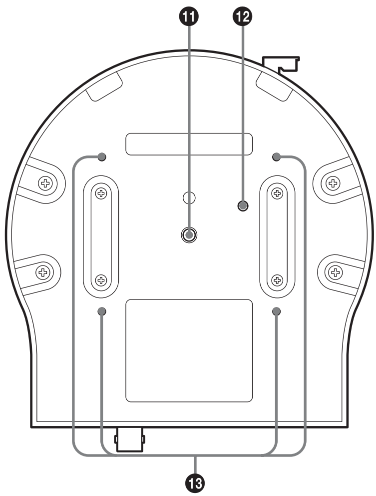
❾ DC IN 12V（電源入力）端子

付属の AC 電源アダプターを接続します。

❿ リセットスイッチ

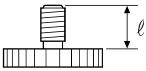
このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

底面



⓫ 三脚取り付け用ネジ穴

三脚を使用するとき、このネジ穴を使って固定します。 三脚ネジは次のものを使用してください。



ご注意

4.5 mm ± 0.2 mm 以外のネジを使用すると、取り付けが不完全になったり、本機の内部を損傷して故障の原因となることがあります。

⓬ ワイヤーロープ取り付けネジ穴

本機を天井に設置するとき、付属のワイヤーロープを、付属の段付きビスを使って固定します。

◆天井への設置方法は、「天井へ設置する」(21 ページ) をご覧ください。

⓭ 天井設置用ブラケット取り付けネジ穴

本機を天井に設置するとき、付属のシーリングブラケット（A）を、付属のネジ４本を使って固定します。

◆天井への設置方法は、「天井へ設置する」(21 ページ) をご覧ください。

必要なシステム構成

プロセッサー

Pentium III 500 MHz 以上
(Pentium 4　1 GHz 以上を推奨)

RAM

128 MB 以上

OS

Windows 98/ 98SE/ Me/ NT4.0/ 2000/ XP

Web ブラウザ

Internet Explorer Ver. 5.5 または Ver. 6.0
Netscape Navigator Ver. 6.2x

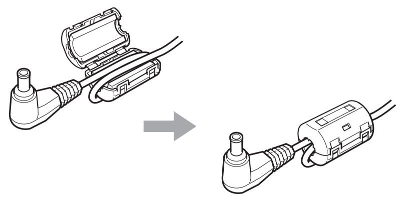
フェライトコアを取り付ける

ご使用の前に、付属のフェライトコアを AC 電源アダプターのコードおよび電源コードに取り付けてください。

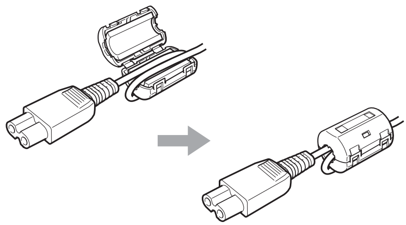
ご注意

- フェライトコアの爪でコードをはさまないようにしてください。
- フェライトコアはできるだけ電源コードやAC電源アダプターの根元近くに取り付けてください。根元から離れていると効果がありません。

AC 電源アダプターのコードのプラグ側に取り付けます。



電源コードの AC 電源アダプター側に取り付けます。



カメラに IP アドレスを割り当てる

ネットワークを介してカメラに接続するためには、カメラに新しい IP アドレスを割り当てる必要があります。
IP アドレスを割り当てるときは、カメラをコンピューターまたはネットワークへ接続してください。コンピューターへの接続には市販のイーサネットケーブル（クロスケーブル）をご用意ください。ネットワークへ接続するときは、市販のイーサネットケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。
IP アドレスの割り当ては、次の 2 とおりの方法で行うことができます。

・付属の CD-ROM に収録されているセットアッププログラムを使う

◆操作方法は、「セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる」(17 ページ) をご覧ください。

・ARP（Address Resolution Protocol）コマンドを使う

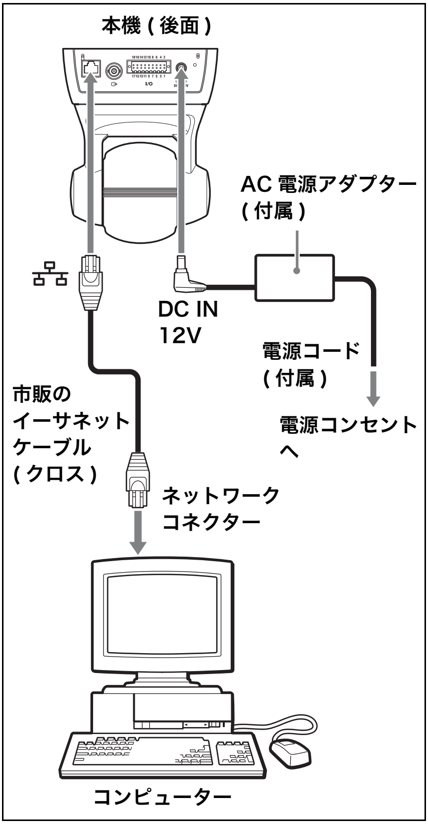
コンピューターで DOS ウィンドウを開き、指定の ARP コマンドを入力します。

◆詳しい操作方法は、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドの「ARP コマンドを使って IP アドレスを割り当てる」をご覧ください。

ご注意

カメラに割り当てる IP アドレスは、必ずシステム管理者と相談の上、決定してください。

カメラとコンピューターを接続する

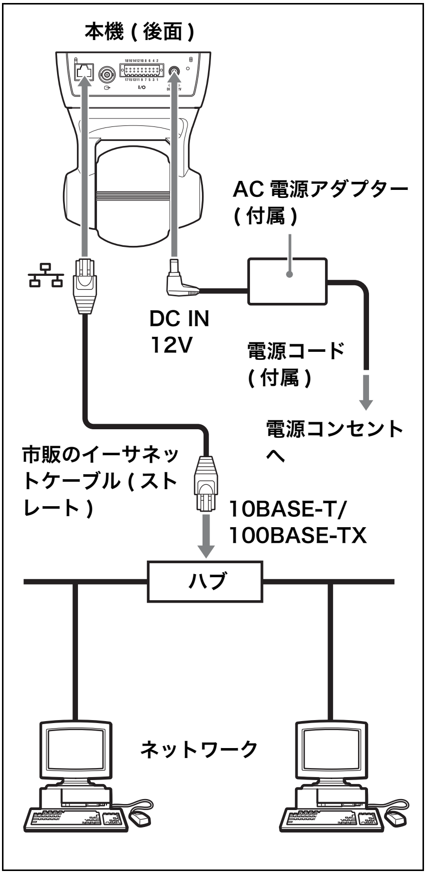


1 **市販のイーサネットケーブル（クロスケーブル）を使って、本機の 品（イーサネット）ポートとコンピューターのネットワークコネクターを接続する。**

2 **付属の AC 電源アダプターに電源コードを接続し、本機の DC IN 12V 端子と AC 電源コンセントへ接続する。**

基本的な設置と接続

カメラをネットワークへ接続する



1 市販のイーサネットケーブル（ストレートケーブル）を使って、本機の 品（イーサネット）ポートとネットワークのハブを接続する。

2 付属の AC 電源アダプターに電源コードを接続し、本機の DC IN 12V 端子と AC 電源コンセントへ接続する。

セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる

1　付属の CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れる。

2　CD-ROM ドライブ内の Setup フォルダをダブルクリックして開く。

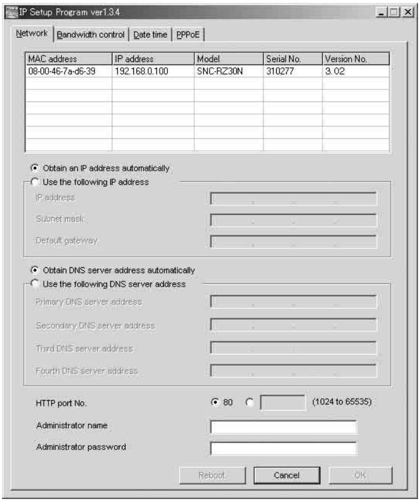
3　Setup.exe をダブルクリックする。

4　画面に表示されるウィザードに従って「IP Setup Program」をインストールする。

使用許諾に関する文面が表示されたら、よくお読みいただき、承諾の上、インストールを行ってください。

5　IP Setup Program を起動する。

Network タブが表示され、IP Setup Program がローカルネットワーク上に接続されている SNC-RZ30 カメラを検出してリスト表示します。



6　リストから IP アドレスを割り当てたいカメラをクリックして選択する。

選択されたカメラのネットワーク設定状況が画面に表示されます。

7　IP アドレスを設定する。

IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得するときは

[Obtain an IP address automatically] を選択します。
IP address (IP アドレス)、Subnet mask (サブネットマスク)、Default gateway (デフォルトゲートウェイ) が自動的に割り当てられます。

固定 IP アドレスを設定するときは

[Use the following IP address] を選択し、[IP address]、[Subnet mask]、[Default gateway] 欄にそれぞれの値を入力します。

8 [Primary DNS Server address] に DNS サーバーアドレスを入力する。

必要があれば、[Secondary DNS server address] も入力します。

DNS サーバーアドレスを自動取得するには

[Obtain DNS server automatically] を選択します。

DNS サーバーアドレスを自動取得しないときは

[Use the following DNS server] を選択してから、[Primary DNS server address] と [Secondary DNS server address] に DNS サーバーアドレスを入力します。

ご注意

本機では [Third DNS server address]、[Fourth DNS server address] は入力しても無効です。

9 HTTP ポート番号を設定する。

通常は、HTTP port No. の［80］を選択します。［80］以外のポート番号に設定するときは、テキストボックスを選択し、ポート番号 1024 ～ 65535 を入力します。

10 [Administrator name] と [Administrator password] に管理者の名前とパスワードを入力する。

工場出荷時は、両方とも「admin」に設定されています。

11 正しく設定されていることを確認してから [OK] ボタンをクリックする。

「Setting OK」が表示されれば、IP アドレスの設定は終了です。

Web ブラウザでモニタリングする

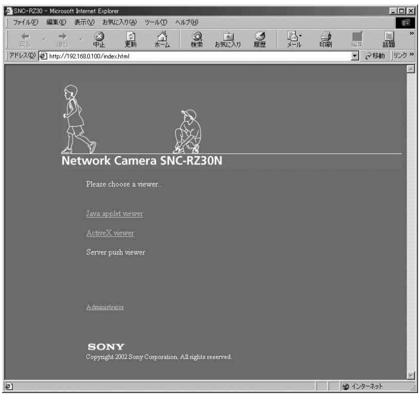
IP アドレスを割り当てたら、実際に Web ブラウザからカメラにアクセスできることを確認します。
ここでは、Internet Explorer を使った操作のしかたを説明します。

◆その他の Web ブラウザを使う場合など、Web ブラウザを使った操作について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている「ユーザーガイド」をご覧ください。

1 コンピューターで Web ブラウザを起動し、カメラの IP アドレスをアドレス欄に入力する。



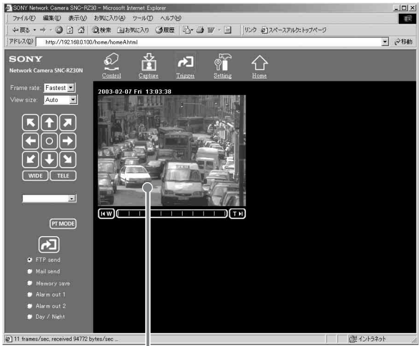
「Network Camera SNC-RZ30」のウェルカムページが表示されます。



2 ActiveX viewer をクリックする。

メインビューアーページが表示され、カメラのモニター画像が画面に表示されます。

初めて本機の画像を表示するときは「セキュリティ警告」が表示されます。「はい」をクリックして ActiveX Control をインストールしてください。



モニター画像

これで、IP アドレスの割り当ては完了です。カメラの設置に進んでください。

ご注意

ウェルカムページを正しく動作させるためには、以下の手順で Internet Explorer のセキュリティレベルを[中]以下に設定してください。

1 Internet Explorer のメニューバーから[ツール]―[インターネットオプション]―[セキュリティ]タブの順に選択する。
2 [インターネット]アイコン(本機をインターネット環境で使用しているとき)、または[イントラネット]アイコン(本機をイントラネット環境で使用しているとき)をクリックする。
3 レベルバーを操作して[中]以下にする。(レベルバーが表示されていない場

合は、[既定]ボタンをクリックしてからレベルバーを操作してください。)

ご注意

- Windows NT4.0, Windows 2000, Windows XP をお使いの場合は、ActiveX viewer のインストール時は「管理者権限」でコンピューターにログインしておく必要があります。
- Windows NT4.0 または Windows 98 をお使いで、画像を表示できない場合は、付属の CD-ROM に収録されている、MFC42DLL Version Up Tool をインストールしてください。
- Internet Explorer のローカルエリアネットワーク(LAN)の設定を自動設定にすると、画像が表示されない場合があります。この場合は自動設定を使用不可にして手動でプロキシサーバーを設定してください。プロキシサーバーの設定については、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ご使用になるコンピューターでウィルス対策ソフトウェアをお使いの場合には、ページが正しく表示されない場合があります。

カメラを設置する

設置角度のご注意

本機は、水平面に対して± 15° 以内の設置角度を保証しています。± 15° を超える角度に設置すると、正常に動作しない場合があります。

カメラのパンチルト駆動部の取り扱い上のご注意

カメラのパンチルト駆動部分には無理な力を加えたり、障害物を置いたりしないでください。故障の原因となります。万一、駆動部分に力を加えて動作に不具合が発生した場合は、カメラの電源を入れ直してください。カメラの電源を入れ直しても直らないときは、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

付属品使用のご注意

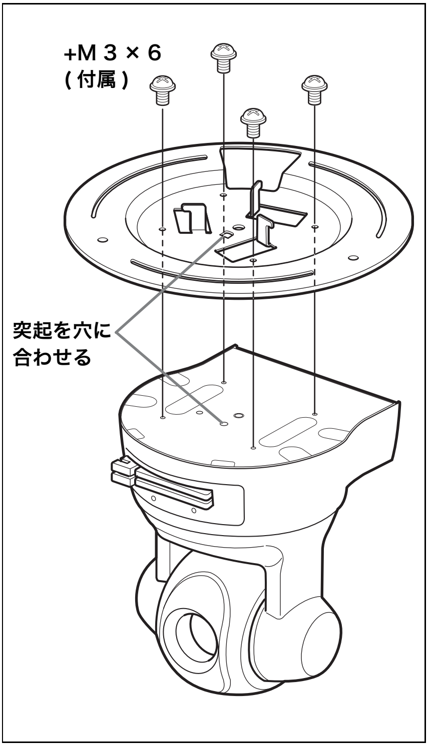
シーリングブラケットとワイヤーロープをカメラに固定するには、必ず付属のネジ 4 本と段付きビスをご使用ください。
付属以外のネジ類を使用すると、取り付けが不完全になったり、本機の内部を損傷して故障の原因となることがあります。

天井へ設置する

付属のシーリングブラケットとワイヤーロープ、ネジを使って、既存の天井のジャンクションボックスなどにカメラを取り付けることができます。

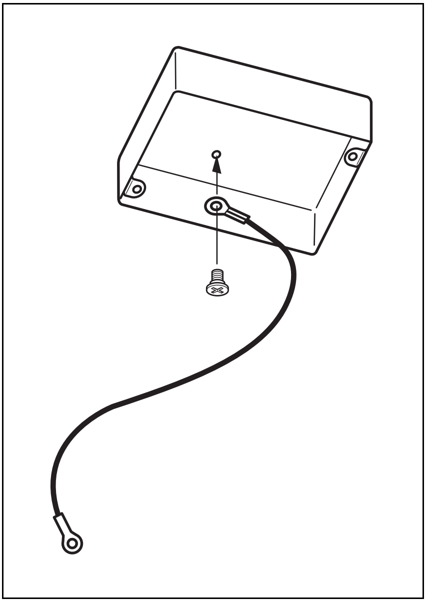
1 シーリングブラケット (A) を付属のネジ (+M 3 × 6) 4 本でカメラの底面に取り付ける。

ブラケットの突起をカメラ本体の穴に合わせて取り付けます。



2 天井のジャンクションボックスへワイヤーロープを取り付ける。

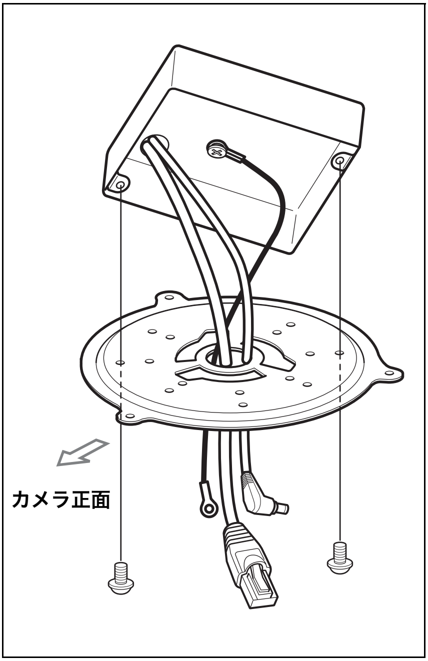
ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジ（付属していません）をお使いください。



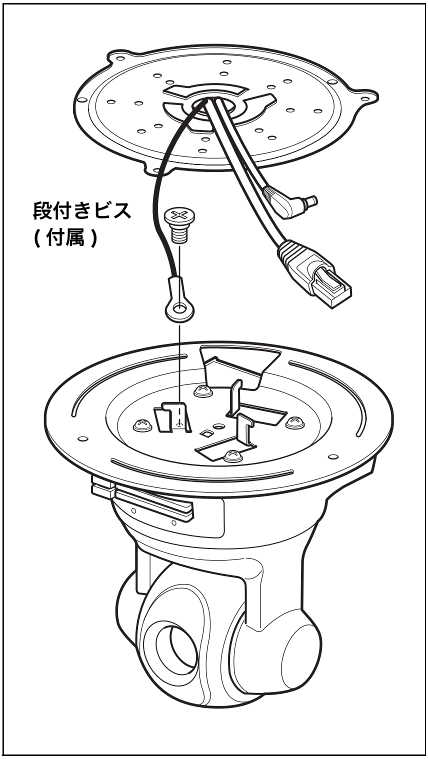
基本的な設置と接続

3 シーリングブラケット (B) を天井のジャンクションボックスへ取り付ける。

ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジ（付属していません）をお使いください。
ブラケットの外周の 3 つの突起が、あとでカメラの正面になる位置です。突起の 1 つがカメラの正面位置を向くよう、適当な穴を選んで取り付けてください。

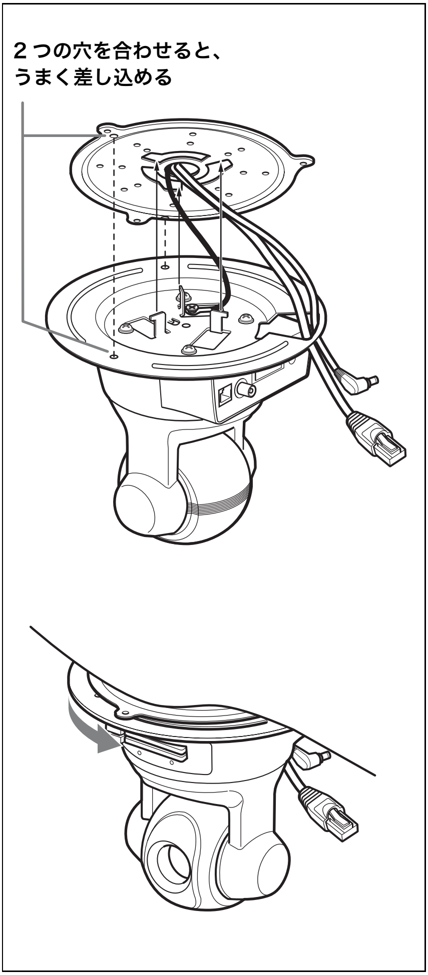


4 付属の段付きビスを使って、ワイヤーロープをカメラ底面のワイヤーロープ取り付けネジ穴に取り付ける。

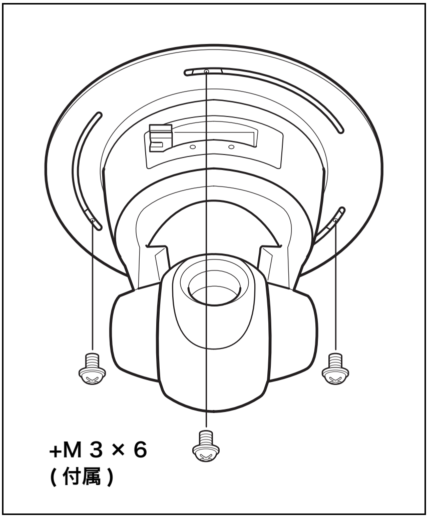


5 シーリングブラケット (A) の突起をブラケット (B) の穴に差し込み、ブラケット (A) を時計方向へ回転して仮固定する。

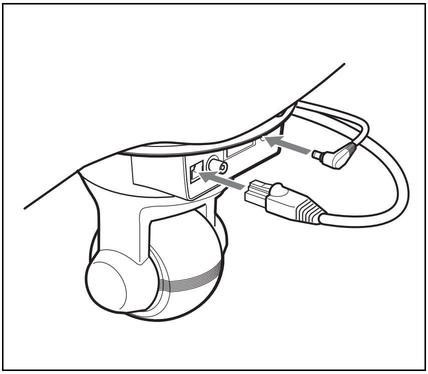
ケーブル類は、ブラケット (A) の穴を通しておきます。



6 付属のネジ（+M 3 × 6）3 本でシーリングブラケット (A) と (B) を固定する。

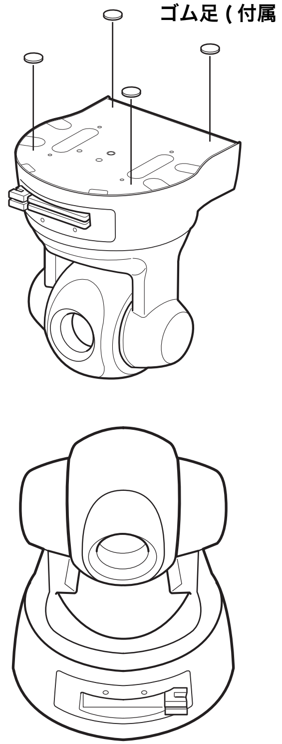


7 カメラ後面の端子にケーブルを接続する。



デスクトップに設置する

付属のゴム足 4 個をカメラ底面に貼り付け、デスクトップに置きます。



ご注意

本機は、初期設定では天井に取り付けた状態で画像が正視できるように設定されています。
デスクトップなどに置いて使用するときは、Image flip 機能を使って画像を上下反転させ、画像を成立させることができます。

◆Image flip 機能の設定については、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

本機の性能を保持するために

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- 極端に暑い所や寒い所 (使用温度は０℃〜＋４０℃)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブロアーで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

レーザービームについてのご注意

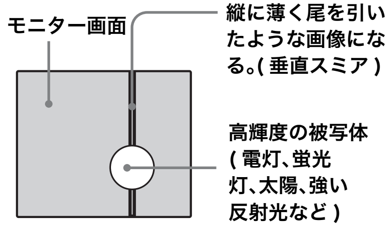
レーザービームは CCD に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD 表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

CCD 特有の現象

CCD カメラの場合、次のような現象が起きることがありますが、故障ではありません。

スミア

高輝度の被写体を写したときに、明るい帯状の縦線 (垂直スミア) がモニター画面に見える現象です。(下図参照)



この現象は、CCD がインターライン転送方式を採用しているため、フォトセンサーの深いところに入った赤外線などにより誘起された電荷が、レジスターに転送されるために起こるものです。

折り返しひずみ

縞模様、線などを写したとき、ギザギザのちらつきが見えることがあります。

傷

CCD はフォトセンサー(素子) が縦横に並んでできており、フォトセンサーのいずれかに欠陥があると、その部分だけ画像が写らず、モニター画面に傷となって見えます (実用上支障がない程度)。

微小白点

高温時に暗い被写体を写している場合、画面全体に多数の白点が現れることがあります。

その他

“メモリースティック”について

“メモリースティック”[1] とは？

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代の IC 記録メディアです。“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの 1 つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“メモリースティック”の種類

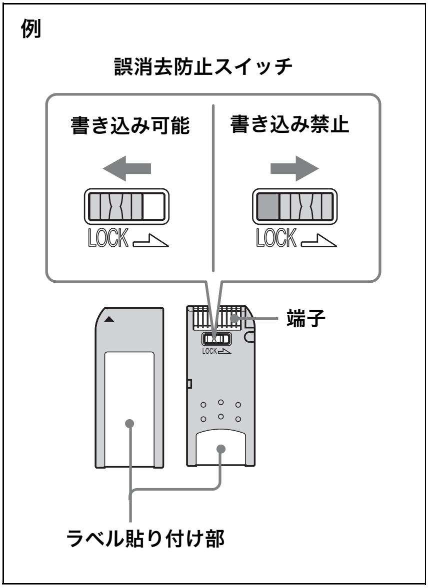
“メモリースティック”には、著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した“マジックゲートメモリースティック”[2] と、搭載していない一般の“メモリースティック”の 2 種類があります。
本機では“マジックゲートメモリースティック”と一般の“メモリースティック”のどちらもご使用いただけます。ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で保存するデータはマジックゲートによる著作権の保護の対象にはなりません。

マジックゲートとは？

マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

“メモリースティック”のデータを書き込み禁止にするには

大切なデータを誤って消してしまうことのないように、“メモリースティック”には誤消去防止スイッチがついています。スイッチを左にスライドさせると、データの書き込み、消去、“メモリースティック”の初期化ができます。スイッチを右にスライドさせると、データの読み出しはできますが、書き込みはできません。本機の PC カードスロットに入れて画像を読み込むときは、書き込み禁止にしておくことをお勧めします。



1)“メモリースティック”および“マジックゲートメモリースティック”はソニー株式会社の商標です。

“メモリースティック”の初期化（フォーマット）について

お買い上げになった“メモリースティック”は、お使いになる前にコンピューターで初期化してください。

使用上のご注意

- “メモリースティック”をお使いになる場合は、PC カードスロットに市販の PC カード型アダプターを挿入して“メモリースティック”をセットしてください。
- データの読み込み中に、“メモリースティック”を取り外したり、本機の電源を切らないでください。記録されているデータが消えたり壊れたりすることがあります。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所
- “メモリースティック”の端子部に手や金属で触れないでください。
- “メモリースティック”のラベルの貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。

仕様

システム / ネットワーク

CPU　32 ビット RISC プロセッサー
RAM　32 MB
(約 8 MB 内蔵イメージメモリーを含む)
フラッシュメモリー
8 MB
OS　μITRON3.0 準拠
プロトコル　TCP/IP、ARP、ICMP、HTTP、FTP(サーバー / クライアント)、SMTP
DHCP (クライアント)、SNMP
画像サイズ　736 × 480 (Auto)、736 × 480 (Frame)、736 × 480 (Field)、640 × 480 (Auto)、640 × 480 (Frame)、640 × 480 (Field)、320 × 240、160 × 120
圧縮フォーマット
JPEG ベースライン準拠
(YCｂCr422)
画質選択（圧縮率)
約 1/5 ～ 1 /60 (10 段階)
＊圧縮率は 1 画素 24 ビット（RGB 各 8 ビット）画像基準
フレームレート
最大 30FPS (640 × 480)
ブラウザ　Internet Explorer Ver.5.5 または 6.0
(対応 OS：Windows 98/ 98SE/ Me/ NT4.0/ 2000/ XP)
Netscape Navigator Ver.6.2x
(対応 OS：Windows 98/ 98SE/ Me/ NT4.0/ 2000/ XP)
Pocket PC Internet Explorer
(対応 OS：Pocket PC 2002)
コンピューター環境
Windows
CPU: Pentium III
500MHz 以上 (Pentium 4 1GHz 以上推奨)
RAM: 128 MB 以上
表示サイズ：1024 × 768 画素、True Color 以上
Pocket PC
CPU: Strong ARM 206 MHz 以上（互換 CPU 含む)
RAM: 64 MB 以上
プラグイン : Jeode[1] Ver. 1.9.1
最大ユーザーアクセス数
50 ユーザー
ネットワークセキュリティ
パスワード (基本認証)
IP フィルタリング
ホームページのカスタマイズ
PC カード内ホームページ立ち上げ可能
その他の機能
動体検知機能、画像切り出し機能、時計内蔵 など

1)Jeode は、米国およびその他の国における米国 Insignia Solutions, Inc. の登録商標または商標です。

カメラ

撮像素子　インターライン型 1/6 型 68 万画素 CCD

S/N　48dB 以上

最低被写体照度
2.5lx 以下
(AE Mode、スローシャッター OFF)

露出モード　Auto、シャッター優先、絞り優先、マニュアル
(マニュアル時以外、逆光補正切り換え可)

絞り　Auto/Manual
(F1.6 ～ Close)

感度（ゲイン）
Auto/Manual
(－ 3dB ～ 28dB)

電子シャッター
Auto/Manual
(1 sec ～ 1 /10000 sec)

ホワイトバランスモード
Auto、Indoor、Outdoor、One Push WB、ATW、Manual

フォーカスモード
Auto/Manual（Near、Far、One Push AF)

ズームモード
Full (× 1 ～× 300)、Optical only（× 1 ～× 25)

彩度調整　－ 3 ～＋ 3

鮮鋭度調整　1 ～ 16

コントラスト調整
－ 3 ～＋ 3

その他　Day/Night 機能、手ブレ補正機能、露出補正、Image flip 機能

レンズ

ズーム比　25 倍（無限遠撮像時）

水平画角　2.0 度～ 45 度

焦点距離　f ＝ 2.4mm ～ 60mm

F ナンバー　F1.6（ワイド端）～ F2.7（テレ端）

撮影至近距離
テレ端 800mm
ワイド端 35mm[2)]

2) ワイド端は工場出荷時には約 300 mm に設定されています。35 mm に設定したい場合は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

メカ駆動

パン駆動　－ 170 度～＋ 170 度、340 度回転 2 秒以内

チルト駆動　－ 90 度～＋ 25 度、115 度回転 1.5 秒以内

インターフェース

イーサネットポート
10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)

I/O ポート　センサー入力：× 3（DC 3.3 V ～ 24 V デバイス対応）
（フォトカップラー入力、本体とは電気的に絶縁）
アラーム出力：× 2（最大 DC 24 V、1 A）
メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁）

シリアルインターフェース
トランスペアレンシータイプ RS-485/RS-232C

映像出力端子
VIDEO OUT（BNC 型）
1.0Vp-p、75Ω 不平衡、同期負極性

PC カードスロット
PCMCIA Type II × 2

その他

電源電圧	DC 12V（EIAJ Type 4）
消費電流	最大 1.8A
消費電力	最大 21.6W
使用温度	0 ℃〜 40 ℃
保存温度	− 20 ℃〜 60 ℃
外形寸法（幅 / 高さ / 奥行き）	140 × 175 × 144 mm
質量	約 1.2kg
付属品	AC 電源アダプター（1） 電源コード（1） CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）（1） シーリングブラケット（A）（1） シーリングブラケット（B）（1） 落下防止用ワイヤーロープ（1） 取り付け用ネジ（+PSW 3 × 6）（7） 段付きビス M4（1） I/O 用コネクターハウジング（1） ゴム足 （4） フェライトコア（2） 保証書（冊子）（1） 保証シート（1）

別売りアクセサリー

メモリースティック MSH-128 (128 MB)
メモリースティック用 PC カードアダプター MSAC-PC4

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

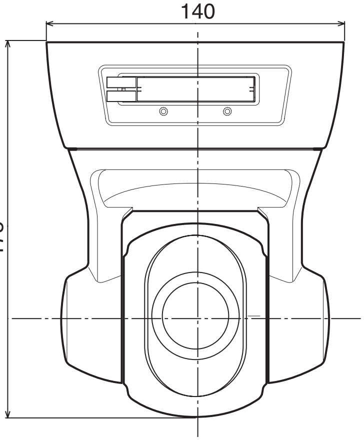
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

定期交換部品について

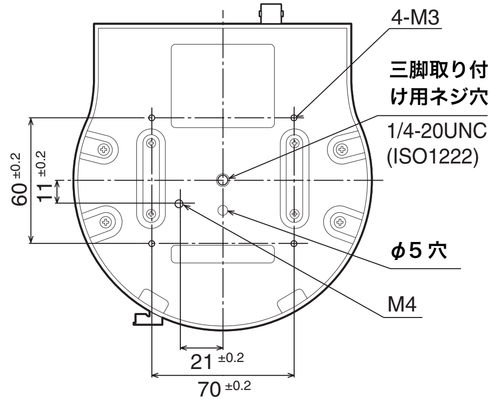
本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの（電解コンデンサーなど）があります。
使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、長期間ご使用される場合は定期点検をお勧めします。
◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。

寸法図

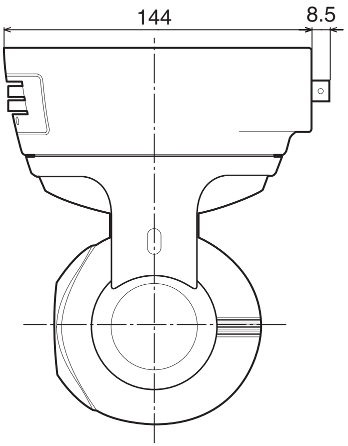
正面



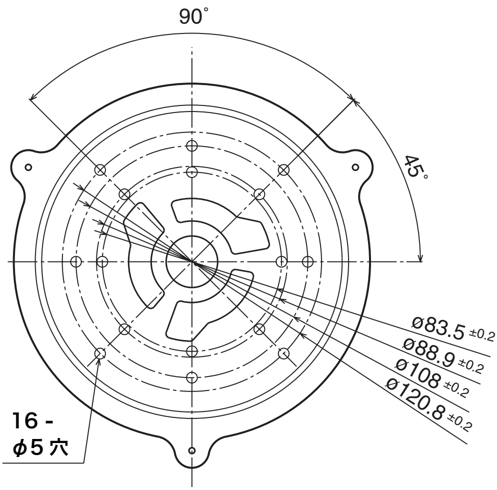
底面



側面



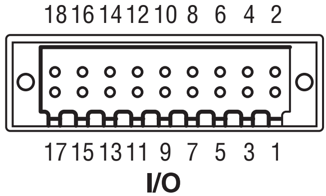
シーリングブラケット（B）



単位：mm

I/O ポートのピン配列と使いかた

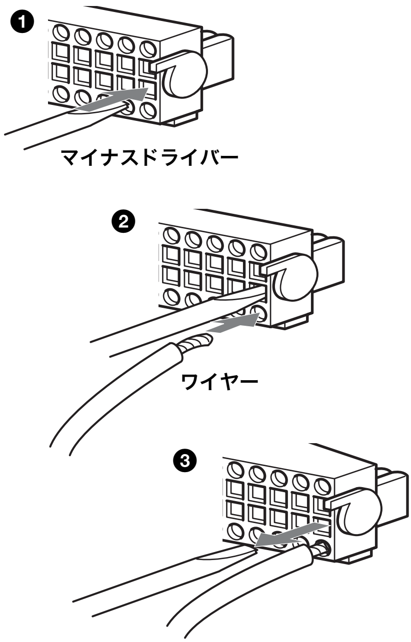
I/O ポートのピン配列



ピン番号	ピン名称
1	センサー入力 1 −
2	センサー入力 1 ＋
3	センサー入力 2 −
4	センサー入力 2 ＋
5	センサー入力 3 −
6	センサー入力 3 ＋
7	アラーム出力 1 −
8	アラーム出力 1 ＋
9	アラーム出力 2 −
10	アラーム出力 2 ＋
11	アース (GND)
12	VDD (5 V)
13	アース (GND) (RS-232C/485)
14	予備
15	RXD (RS-232C)
16	TXD (RS-232C)
17	− TXD/RXD (RS-485)
18	+ TXD/RXD (RS-485)

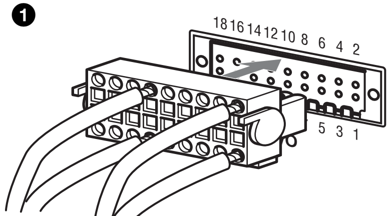
付属の I/O コネクターハウジングの使いかた

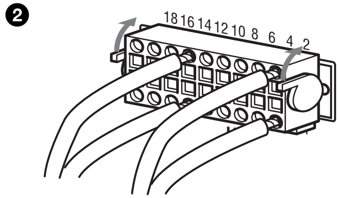
1 ワイヤー（AWG No.28～18）を接続したい穴の上、または下のスロットにマイナスドライバーを差し込み、ワイヤーを差し込んでから、マイナスドライバーを引き抜く。



同じ手順で、必要なワイヤーをすべて接続します。

2 I/O コネクターハウジングをカメラ後面の I/O ポートへ差し込み、ハウジング両側のレバーを押し上げる。

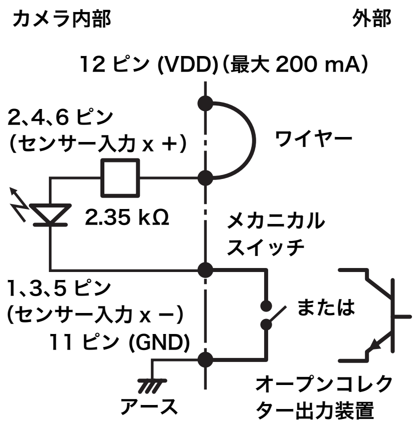


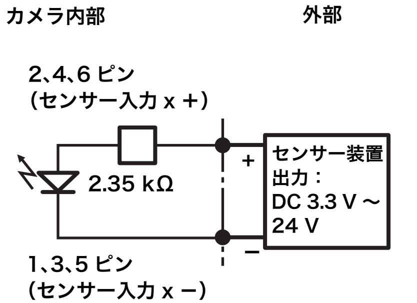


取り外すときは、両側のレバーを同時に押し下げます。

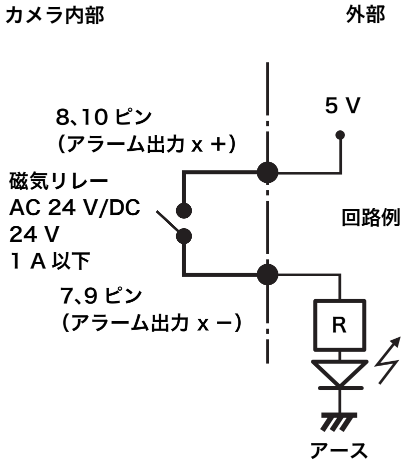
センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ / オープンコレクター出力装置





アラーム出力への配線図



その他

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

Printed in Japan

http://www.sony.co.jp/